



酸性雨講演会

[21世紀における東アジアと日本における酸性雨の課題]

主催：大気環境学会酸性雨分科会，酸性雨研究会
共催：大気環境学会近畿支部，支部・大気の測定と反応部会，気象拡散部会，エアロゾル部会，生物影響部会，人体影響部会，環境文化研究会，近畿地方大気汚染調査連絡会，環境技術研究協会（予定）

日時：平成10年7月15日（水）13：10～17：30（開場，13：00）

場所：大阪市立労働会館・アピオ大阪301号室（JR，地下鉄森の宮駅南西すぐ）

プログラム

座長：田口 圭介（大阪府公害監視センター）

角田 寛（岐阜県保健環境研究所）

小川明日子（徳島県環境管理課）

挨拶：中野道雄（大気環境学会近畿支部長）

玉置元則（大気環境学会酸性雨分科会幹事）

講演

(1) 東アジアと日本における酸性雨の現状
 村野健太郎（国立環境研究所）

(2) 東アジア地域における大気汚染物質の輸送過程
 池田有光（大阪府立大学）

(3) 東アジアと日本における文化財への酸性雨の影響
 西山要一（奈良大学）

(4) 酸性雨が魚類におよぼす影響
 生田和正（水産庁養殖研究所日光支所）

(5) 地域における酸性雨調査や環境教育の実例
 ① 市民の手により三田市で始めた酸性雨調査
 北田香菜子（三田・緑の環境クラブ）

② 曹洞宗の酸性雨調査，一宗教者としての取組み—
 鈴木顕道（曹洞宗近畿管区教化センター）

資料代：800円

世話人：田口，西川（大阪府公害監視C），藁科（大阪
 市環科研），松本（奈良県衛研），谷尾（京都
 府），広瀬（京都市），玉置，平木，藍川（兵
 庫県公害研）

講演終了後，懇親会を行います（4,000円程度）

連絡先

〒654-0037 神戸市須磨区行平町3-1-27

兵庫県立公害研究所

玉置元則

FAX：078-735-7817

参加者は必ず事前に葉書か FAX で申込んで下さ
 い。先着150名